



刊夕 日九月五
「日刊」の発行日曜日毎
一頁 十五分
二頁 三十分
三頁 四十五分
四頁 一時間
五頁 一時間半
六頁 二時間
七頁 二時間半
八頁 三時間
九頁 三時間半
十頁 四時間
十一頁 四時間半
十二頁 五時間
十三頁 五時間半
十四頁 六時間
十五頁 六時間半
十六頁 七時間
十七頁 七時間半
十八頁 八時間
十九頁 八時間半
二十頁 九時間
二十一日 九時間半
二十二日 十時間
二十三日 十時間半
二十四日 十一時間
二十五日 十一時間半
二十六日 十二時間
二十七日 十二時間半
二十八日 十三時間
二十九日 十三時間半
三十日 十四時間
三十一日 十四時間半

新聞紙一枚づつて貯めた金一千余圓

平第三校の映寫機購入資金

平第三小學校が今次事業の前年から續けてゐる通算の全兒童から毎週一回の新聞紙寄贈によつて同校の金額を貯めてある映寫機購入準備資金の造成は特志者からの該資金を合せて漸く一千圓に達したが、事變による機械類の高騰は映寫機の如きも倍以上の値上り

には両親のほかに妻もよき(三)とが農業を営んでる

煙草苗床品評

石城郡神谷村では移植期となつた煙草の苗床品評會を開き、明日午前八時から審査を行つた同村の耕作面積は六町一反歩、耕作人六十三名である

蔬菜の栽培増産を縣下一に育ての親

努力を續ける石城農試分場 著名な品種作出並試作

縣農試石城分場は大正十二年四月廿三日の創設以來十八年及び地方團體の進歩向上に及ぶ大なる貢献を止め所在地の神谷村をはじめ夏井川を流す対岸の飯野村北白土、平市の平窪、好間、草野、夏井村の各地を合せて年産約五萬圓に達し縣下一の蔬菜地として屈指されるに至つた今日の増産は其の爲めであるを認められてゐる、殊に同場矢ヶ崎技手の作出に係る「石城山茄子」並に「トマト」(ダークオプブークの改良種)の如き著名なもので更に「栗南瓜」・「葱」・「人参」・「大根」等の品種改良に努力を續け、また昭和十三年度より農林省の全額補助を受けてゐる

興亞の礎

四倉町出身勇士

古市政雄上等兵、石城郡四倉町の中町出身、四月十七日〇病院に於て戦死の旨、七日實家に公電する(幸)さんの婿養子で留守宅

接客業者 一千名の検診

今日平野にて平野では管内接客業者に對する健康診断を六日湯本町で八日小名濱町で九日は午前八時から平野市内の全員を翌の會館で行つたが二千餘名の健診に上り午後五時終了した

縣の林檢平支所 第三校前に新廳舎

敷地購入費を合せて一萬圓 來る十五日ごろ地鎮祭

縣林産物檢査平支所が現在の市役所内の間借りから管内關係者の寄附金で廳舎建設計画中であることは既報の如く青沼平市長が發起人代表で各町村長並に各種關係長及び其の他の有志者に諮つてゐたが、愈々同建築費が出来たので平野三小學校正門前に二百四十坪の敷地を六千圓で購入し建築を市内新川町三森代松氏に一萬四千圓で請負はせ來る十五日頃地鎮祭を執行の筈である新築廳舎は附屬建物を含めて地坪六十五坪これに二階坪を加へて八十坪餘、本年九月末までに落成の豫定であるが同廳舎には市役所内に相問借りをしてゐる縣の荒廢林地復舊工事業務所も移轉することになつてゐる

滿洲移殖馬購買

滿洲移殖馬の購買は明日午前

戦地の便り

本市大町出身 (2) 本週七五三吉

何れは大合戦の命令を樂しみに

この小瀬な敵を殲滅するに何れ此方から渡河の大英斷を振はなくてはならぬでせう、腕は鳴る我々は今や通しと其の目を樂しみに張切つて次期作戦の準備に勵んで居ります、これ迄何等皆様の御期待に添ふべき御奉公も出来ず申譯なく存じ居りましたが幸ひ健康な

銃後の努力に感謝

平野大町出身 木村 家次

謹啓、時下春暖の候益々御健勝の段奉慶賀候、陳者小生應召以來種々御配慮下さり誠に有難く厚く御禮申上候、時局ますます重大の折銃後奉公の皆々様には日夜寢食を忘れて御盡力下さる次第であります、當方は暖かい日が続きます、皆々にも身軽であります、皆々様の御期待に副ふやう努力し

公益質屋の縣下聯合大會

今日九日散會する

既報縣下公益質屋の聯合總會は昨日午前十時から平野市公會堂に於て開催、出席者五十餘名に植田厚生省事務官、井上本縣社會課長等臨席、聯合部漁業組長島野兵衛の四氏を沿海三郡代表に出席、縣に縣水産組合より申請したる縣費を以て漁港を修築すること並に漁船の建造に對する縣費補助の件に付き川崎知事、片岡内務部長、加藤勸業課長に會見是非共目下編成中の明年度豫算案に之が施設に要する經費を計上されたとの陳情を爲したるが縣當局は未だ豫算編成上の方針未決定し居らざれば調査の上機宜の處置を執るべしと答へたる由である

漁港修築と漁船補助申請

では石城郡四倉漁業組長吉田彌十郎、同江名町漁業組長中田政吉、双葉郡久の濱漁業組合長木村家次、相馬郡磯

スクラップブックより

隣縣に劣る本縣の漁業

漁港築設の急務

標題——隣縣に劣る本縣の漁業——に就て當時の私が述べたものは昨紙までの本欄で終つたが、その後大正六、七年に亘る濱三郡當業に猛烈な運動を開始された雜報の二、三を上げて其の頃を顧みやう、

牛 谷 生

會長井上課長の挨拶終つて議事に移り十五年度豫算千五百六圓を可決したる後戦時下に於ける公益質屋は所謂公益の名に背かず一般大衆への簡便なる金融機關として經營に當るやう事業の改善及び其の衡にあたるもの、優遇その他につき協議打合せを行ひ植田事務官から「公益質屋に就て」の講演があり午後三時閉會直ちに平野市公益質屋を視察した引續く今日九日は湯本町の公益質屋に於ける經營状況を視察の上解散したが聯合會では來る六月中に代表者を選び大阪、奈良、滋賀、兵庫、和歌山縣下の優良公益質屋を視察することになつてゐる

文房具店へ賊

四倉町の仲町文房具店金海堂こと芳賀孝さん方で去る六日夜賊に忍ばれ寶物金三十餘圓を奪取されたと翌朝發見届出により其の筋に於て犯人嚴探中である

神經衰弱で縊死

石城郡赤井村の日曹鐵業所社員津田炭夫(三)は強度の神經衰弱を露呈中であつたが昨日午前八時頃家人の不在に自ふと海の中にウヨ／＼してゐる魚類を池の中の鯉や鮒を獲るかの様に思ふた大開進ひ、怒濤を越える遼海百里の出漁には其れに可能だけの船と港の設備が要るのだ▲然るに本縣には一つも漁港もない従つて大型漁船を造れぬ、道具がなく仕事の出來ない水産業者は目下頻りに其の事を縣に迫つてゐる▲ところが縣は財政上の關係を盾にするのもよが歴代の知事どのに漁業について調査された何ものもないのはどうした譯

敢て一言

漁業

刺意 尼子亭

利翁亭 刺意 尼子亭

か、尻を叩かれて漸く動き出した水産組合にも其の調査がなく組合があつても業の發達を圖る様な仕事は一つもしてゐない▲無能と云ふか誠意がないと云ふか斯んな輩口のものに頼らなければならぬ漁民には氣の毒なことである、縣廳と云ふ井戸の中には大海を知らない蛙ばかりが居ると云ふでもあるまいか：〇〇生(スクラップブックより)：は是で終りにします

事務用ソロバン
雲州産 神國式ソロバン
播州産 優勝ソロバン
どちらも事務用ソロバン中の一流品、材料の精選、技術の優秀は申すまでも御座います
尙小學生用四玉ソロバンも豊富入荷いたして居ります
平野橋小橋
代理店 (文) 魁文堂
電話 313 番



農業

植物ホルモン

實用の領域へ

(一) まさに魔法薬といふ
簡単に品種の改良

【コレヒチン】と云ふ薬品で

植物を処理すると、その染色

体を倍加させることが出来る

と云ふことは一九三七年(昭

和十二年)米國のブラッケー

リ、アベリーの兩氏が「てう

せんぶさ」が唯一に應用して成

功したのが初まりで、この後

表以來コレヒチンは學界の異

常な注目をうけるやうになり

わが國でも諸所に研究成果が

續はれ漸くテスト時代を脱し

て独自の立場から續々と發表

されてゐる、染色体の倍加は

遺傳學者、細胞學者間の問題

に止まらず、この現象は直ち

に農作物の優良化、即ち品種

の改良と密接な關係が認めら

れてゐる點において一般農

業にも當然である、

染色体とは植物の核細胞中

に存するその生物固有の數

だけ存在し、その中に遺傳

系質をもつもので稱はるつ

お醤油は ヤマフル

醤油、味噌、たひら、正宗、節約食料品

明治生命製糖代理店 山崎與三郎

山崎合名會社 電話 本業部二七〇番



命の御用内は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

江尻醫院

皮膚科、泌尿器科、性病科

醫學博士 江尻伊三郎

平市町 電話六九二番

大森醫院

内科、小兒科

醫學士 大森勇

平市町 電話二五八番

世界一の三ツツ生

行く上の上の生

星製藥株式會社 福島縣支部

ホシチエーンストア

本舗 電話 429番

星製藥株式會社

星チエーンストア支部

東京・五反田

中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野真次

主任 佐藤重雄

診療科目

- 一、齒科一般
- 一、保存科、補綴科、矯正工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、一、口腔外科
- 一、レントゲン科

平市町(松月堂向) 電話五〇九番

喫茶 專

喫茶 專

酒場を兼ねた。

營業時間

閉店：午前十時

御食事は午前十一時より、閉店：午後十一時限り

平市銀座街 電話五九二番

日下家政婦會

便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用下さる

身元確かで品行方正ですから 何を任せしてもご安心です

平市二丁目三十一番地(電話七二三番)

會員同志の御加入(派山なき内服に裁縫等)を御誘ひ致します(御物をお預り致します)

高久病院

内科、小兒科、外科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科

院長 醫學士 高久忠

平市町 電話五一三番